

今 月 の 相 談

相 談 事 項	日 時	場 所 な ど
無料法律相談	10日(日)(先着10名)	市役所 ※8日までに公聴広報係 (☎24-2111 内線218番)へ予約。
定例行政相談	12日(火)13時~16時	市役所市民相談室
定例人権相談	11日(月)13時~16時	市役所市民相談室
常設人権相談	毎週水曜日10時~15時	旭川地方法務局紋別支局 (☎23-2521番)
社会保険事務相談	21日(木)13時30分~16時 22日(金)9時~11時	市民会館 (北見社会保険事務所☎0157-33-6008番)
労働相談	4日(月)13時~17時15分 5日(火)8時30分~12時15分 18日(月)13時~17時15分 19日(火)8時30分~12時15分	紋別市港湾合同庁舎 (名寄労働基準監督署☎01654-2-3186番)

知っていますか『紋別の水産物』

●こんぶ●

「こんぶ」の語源は、アイヌ語の「コンブ」から転訛したとも言われ、すでに平安初期の『続日本紀』には昆布の記述が見られます。江戸時代には「北前船」による大阪から九州、沖縄、中国へと続く「昆布ロード」が出来あがって、北陸や関西の消費も多く、昆布を一番よく食べるのは沖縄人だそうです。



北海道の漁業図鑑より

紋別地方の昆布漁の始まりは、文化年間(19世紀初頭)で、「黒昆布」とも「ダシ昆布」とも言われる利尻昆布です。この利尻昆布で取ったダシは、香りが良くにごらず澄んでいて、伝統的な京料理には欠かせないもので、また、神事や儀礼に多く用いられ、結納の5品のひとつにあげられています。

漁期は7~9月で主に2トン未満の船外機船で漁獲され、カギやネジリ、マツケと呼ばれる独特の漁具を使います。昆布は秋から冬にかけて胞子を放出し、春から夏にかけて急速に成長しますが、1年目は「水昆布」と呼ばれて味に劣り、秋ごろからはいったん身が細ってうら枯れし、翌年には残った根が再び成長して成昆布となります。(概ね2年性)

平成18年の乾燥昆布の生産は、全道が19,802トン、網走支庁で240トン、紋別はわずかに27トンですが、金額では約4,550万円あります。

私たちのクラブ活動紹介

紋別水泳少年団



水泳を通じて、心身を鍛えている少年、少女たちです。

プールの休館日以外は毎日活動しており、管内随一の練習量を誇ります。

過去に全国大会の優勝者を輩出し、今年も8月の全国ジュニアオリンピックに参加する選手がいます。

全身運動の水泳は、生涯スポーツのチャンピオンとされています。

入団希望者は随時受け付けていますので、気軽に申込みください。

代表 村谷 護國 団員数 24名(7月現在)
連絡先 ☎(23)9400番 (ステア内・3瓶)

広報もんべつ 2008.8 第649号

■発行：紋別市長 宮川 良一

■編集：総務部企画調整課公聴広報係

〒094-8707 紋別市幸町2丁目1番18号

☎0158-24-2111 内線218番

FAX 0158-24-6925番

■市長へのEメール：shichou@city.mombetsu.lg.jp

■市長へのFAX：0158-24-6411番

■平成20年8月1日発行

■印刷：横田印刷株式会社

●人のうごき●

平成20年6月末

人口.....25,538人

男.....12,113人

女.....13,425人

世帯.....12,277世帯

誕生おめでとう.....14人

お悔やみ申し上げます..24人